

## 【アクションカード②③：5S活動の進め方】

以下に紹介する5S活動の進め方の流れは、一般的な取組み手順です。取組み手順になら  
って進める中で、わからない部分がある場合は、遠慮なく商工会に御相談ください。

### ①5Sとは

以下の項目の頭文字から5つの英語「S」からとった言葉です。

- ・整理 Seiri
- ・整頓 Seiton
- ・清掃 Seisou
- ・清潔 Seikethu
- ・しつけ(習慣) Sithuke&Syukan

5Sの各項目の内容は次のようになります。

- ・整理 Seiri

必要なものと不必要なものを分類して、不必要なものを捨てたり廃棄することです。

- ・整頓 Seiton

必要なものを必要なときに迅速に取り出して使用できるように、配置場所、配置方法を  
決めて表示するなどの工夫をすることです。

- ・清掃 Seisou

掃除をして綺麗な状態にすることであり、その過程において細部の点検をすることです。

- ・清潔 Seikethu

上記の3つ「整理」「整頓」「清掃」を徹底して、その状態を維持することです。

- ・しつけ(習慣) Sithuke(Syukan)

決定した取り決めに社員やアルバイト等全員で共有し習慣とすることです。つまり5S活  
動は、上記の5つの行動を適切に行う一連の取組みをいいます。

### ②5S活動の意義

5S活動は、業務を安全かつ効率的に進めるために行います。それは、職場環境の整備と  
改善により実現できます。例えば業務に危険が伴う場合、あるいは効率性を求められる場  
合、安全や効率性を求められる現場において、5S活動は極めて有効なツールになります。  
また、5Sの取組み自体が、現場の社員やアルバイトの意識改革に貢献し、より良い習慣  
づけが叶います。

### ③5S活動の計画

5S活動の成否は計画段階で決まります。計画の中で重要な点は、そもそも5Sを何のた  
めに行うかという目的です。前述したように5Sの目的は業務を安全かつ効率的に進めるこ  
とにあります。その上で各項目について、次の内容を意識して計画していきます。

- ・いつ？
- ・どこで？
- ・だれが？
- ・なんのために？
- ・どのように？

どのように進めていくかを具体的に定めると同時に、活動の範囲を決めることも大切です。また基本は全員参加です。そのため、活動の範囲を決定したら、その範囲を誰が責任をもって行うかを定める必要があります。

#### ④誰を責任者にするのかを決定する

③を得て、計画が立案できたら、誰が推進するのか（つまり だれが？）の選定です。前述したように 5S 活動の基本は全員参加です。しかしながら、全員の活動を推進する人がいなければ、なかなか組織的な活動というのは難しいものです。

推進者の決め方は、必ず合議制で決めてください。皆で決めた方なら責任をもって推進してもらえますし、他の皆も協力を惜しまないものです。

#### ⑤進捗管理の進め方

④で決定した推進者（担当者）から招集を掛け、週 1～月 1 回程度で、全員で話し合う場を持ちます。短い時間でも結構です。話し合う場が重要です。その中で、実現具合や進行具合を共有し、過不足がある場合は、対策も練るようにします。

#### 【5S 活動の進め方】

<input checked="" type="checkbox"/>	項目
<input type="checkbox"/>	5S の内容や概念を理解した
<input type="checkbox"/>	5S 活動の意義を理解した
<input type="checkbox"/>	5S 活動の計画の仕方を理解した
<input type="checkbox"/>	誰を責任者にするのかの考え方を理解した
<input type="checkbox"/>	進捗管理の進め方を理解した